

もう一度  
見直して!

# 血統登録のメリット

酪農経営を安定的に続けるためには、遺伝的に能力が高く飼いやすい牛群に改良して、飼料等の生産コストを下げる必要があります。情勢の厳しい今だからこそ、**血統登録を!**

血統登録からスタート!

各情報から牛群改良へ

経営の安定へ!

## 遺伝評価値で次の交配を決める

牛群全体の能力アップ、飼いやすい体型の牛群に揃えるためには、遺伝的な改良が必要です。

血統登録と体型審査、牛群検定を行うことで、個体ごとの遺伝評価値が分かります。これを目安に、計画的な交配を行うことができます。

## ゲノミック情報で効率良く牛を残す

SNP 検査で得られたゲノミック情報から、子牛の潜在的な能力が分かります。

この時、誤解が生じやすいのは、牛群のうちの「数頭」だけゲノミック情報が分かっているにもかかわらず、薄いということです。飼養している未経産牛すべてのゲノミック情報を得た上で、能力が高い子牛は性選別精液の利用や ET で子孫を増やす、また逆に能力が低い子牛は F1 生産や個体販売するなど、効率的に後継牛を選抜することができます。

また、「自動登録同時 SNP 検査」\*を申込むと、登録料金の優遇や、ゲノミック情報がビジュアル化された「ゲノミック情報利活用システム(GenIUS)」の全機能を利用できます。

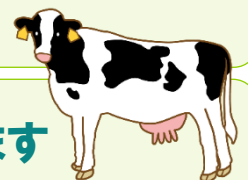
## 近交情報でマイナスを減らす

近親交配は、泌乳や繁殖能力の低下、遺伝病発症などのリスクが高いことはご存知でしょうか。しかし国内では、血縁の近い種雄牛が多く利用されているため、近交係数は年々上昇を続けています。

種雄牛選びには、近親交配によるマイナス(近交退化量)を上回るような優秀な種雄牛との近交係数を確認することが必要です。



←近交情報システム Web  
はこちらから



## 他にもメリットあります

- ◆ 血統情報が明確になり、永久的に個体記録が保存されます
- ◆ 祖先牛の遺伝病情報を確認して、その発現を防止できます
- ◆ 泌乳能力や体型、ゲノミック情報を付加して、個体販売を有利にします

## 今こそ、自動登録ははじめませんか?

### 自動登録は

「家畜改良センターへの出生報告」と「授精データ報告」から、牛が生まれた段階で血統登録を行うことができます。自動登録で牛群改良のスタートラインへ!

約500円

① 申込書が不要

② 移動証明が不要

③ 登録が早い・安い

## ▼自動登録に必要なこと▼

### 同意書

「牛個体識別全国データベースの情報利用同意書」の提出が必要です。

### 授精報告

自動登録は、授精の都度、電子データによる授精報告が必須条件です。

授精報告方法には、①牛群検定、②インターネット、③繁殖ソフトや農協等の授精データ送付などがあり選択できます。

#### 牛群検定の授精報告

##### 注意点

- ◆ 飼養牛はすべて牛群検定に加入してください。
- ◆ 未経産牛は初回授精までに牛群検定に加入してください。
- ◆ 検定時には必ず検定員に授精記録を報告してください。
- ◆ 定期的に「分娩予定牛一覧」を送付します。授精記録に修正があれば支部・承認団体まで F A X 連絡してください。

### 全頭登録

ホルスタイン・ジャージー・ブラウンスイス等すべての乳用種雌牛の登録が必要です。  
自動登録開始前に生まれた牛は、登録申込書が必要です(自動登録料金で取扱い)。  
受精卵移植生産牛・輸入牛・雄牛は、登録申込書が必要です。

### 出生報告

子牛が生まれたら速やかに家畜改良センターへ出生報告をしてください。  
出生報告が10カ月以上(ジャージー種は1年以上)遅れると超過料金となります。

### 繁殖台帳

飼養牛 1 頭毎に繁殖台帳を作成して、血統・授精・分娩など必ず記録してください。

### 希望名号

希望名号をつけたいなど、次の①～⑤に該当する場合は、出生報告後1週間以内に、「自動登録実施農家連絡書」を FAX してください。

- ①希望名号をつけたい場合 ②雌多子、赤白斑紋、異常斑紋の牛が生まれた場合  
③虚弱体質や異性双子等で登録を延期する場合 ④死亡、虚弱体質および異性双子等で登録を取消す場合 ⑤同一発情期に2頭以上の異なる種雄牛を授精した場合

※「届出 Web システム」での出生報告の場合は、上記の報告が同時に行えます。

ご確認ください!

酪農経営  
の立直し  
のときに

法人化や  
世代交代  
のときに

自動登録をお申込みの際は、

「自動登録の実施取扱細則」をご確認の上、  
自動登録申込書を各都府県支部・承認団体へご提出ください。

自動登録に関するお問い合わせは、当協会または各都府県の支部・承認団体まで。

一般社団法人 日本ホルスタイン登録協会

Tel 03-3383-2501  
Mail jidou@hcaj.or.jp

